

MAR-0006-2104

マリンC705 EAST

船舶用ディーゼルエンジン油

船用シリンダ油は、船用エンジンの排出ガス規制強化に伴い、幅広い硫黄分の燃料油(S<0.1%~3.5%)への適合が求められています。マリンC705 EASTは、オイル燃焼後に生じる灰分を軟質化することで、余剰灰分によるピストンへのデポジット堆積を抑制します。マリンC705 EASTは、エンジン清浄性に優れ、高硫黄燃料や低硫黄燃料にも使用できる高塩基価シリンダ油です。

● 特長

1. EASTを採用したシリンダ油

シリンダ油は、燃料中の硫黄分に適応した塩基価の選定が重要です。このバランスが崩れると、酸中和で使用されなかった余剰アルカリ成分が燃え残り、灰分としてエンジン内に堆積します。ピストンヘッドやピストンランドに堆積した灰分が摺動部に噛み込むと、異常摩耗が発生します。

灰分を軟質化することで堆積物を壊れやすくし、排気とともに堆積物を除去する方法が、灰分軟質化技術（EAST: ENEOS Ash Softening Technology）です。

2. 70BNシリンダ油の灰分堆積を解消

エンジンメーカーは、40BNシリンダ油を使用時に清浄性に問題がある場合、70BNシリンダ油への切り替えを推奨しています。通常の70BNシリンダ油を使用した場合、余剰アルカリ成分による灰分堆積が懸念されますが、マリンC705 EASTを使用することで、この問題を解消します。

3. 低硫黄・高硫黄燃料の両方を使用する船舶に最適なシリンダ油

航行する海域により燃料を切り替える場合、複数のシリンダ油を使い分ける必要がありますが、マリンC705 EASTを使用することで油種統合が可能になります。マリンC705 EASTは、特にシリンダ油のタンクが一つしかない船舶に最適なシリンダ油です。

● 用途

クロスヘッド型ディーゼル機関用シリンダ油

● 荷姿

200lドラム

● マリンC705 EASTの代表性状

SAE粘度分類	50
外観	褐色液体
密度 (15°C)	g/cm ³ 0.930
引火点 (COC)	°C 256
動粘度 (40°C)	mm ² /s 213.7
(100°C)	mm ² /s 20.6
粘度指数	113
流動点	°C -12.5
塩基価 (過塩素酸法)	mgKOH/g 71.1
消防法危険物分類	第4石油類

※代表性状値は、商品の改定により、予告せずに変更場合があります。
(2020年11月)



取扱上の注意

▼取扱いについては下記の注意事項に従って行って下さい。

成分：	潤滑油基油、潤滑油添加剤
絵表示：	なし
注意喚起語：	なし
危険有害性情報：	なし
注意書き： 安全対策	<ul style="list-style-type: none">・全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。・保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。・眼に入れないこと。飲み込まないこと。・取り扱い後はよく手を洗うこと。・この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
応急措置	<ul style="list-style-type: none">・飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。・飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。・眼に入った場合：多量の流水で洗眼し、直ちに医師に連絡すること。・皮膚に付着した場合：多量の水と石けん（鹼）で洗うこと。
保管	<ul style="list-style-type: none">・直射日光を避け、涼しく換気の良い場所に保管すること。・一度栓を開けた容器は必ず密栓しておくこと。
廃棄	<ul style="list-style-type: none">・内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則にしたがって廃棄すること。・不明な場合は購入先にご相談の上処理すること。